

# Old Imari

## はるかなる 古伊万里 400年の物語

マイセンも憧れた  
日本の磁器

里帰り品、多数！  
初期伊万里、神右衛門、  
金襴手、明治の超絶技巧…

ホトの



A Story of 400 Years

2021.  
10.8(金) — 12.5(日)

○会期中無休

○開館時間：9時～17時(金曜日は19時まで延び)

※入場は開館の30分前まで ※12月8日は18時閉館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館情報等に変更の生じる場合がございます。  
最新情報は広島県立美術館(電話・HP・SNS)まで

○主催：広島県立美術館、中国放送、イズミタケノ、中国新聞社

○放送：広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、  
エフエムエム(中波)放送エフエム放送、FM127.1MHz、FM104.1MHz、FM広島99.7MHz

○協賛：大田屋、大田製菓、本島屋食品組合、2000人ケンケン坂城歴史財団

○協成：sammie 老E 芸術・科学財団 ○特別協力：広島県立九州陶磁文化館



広島県立美術館

Hiroshima Prefectural Art Museum

〒739-8614 広島市中区上願町2-42

Tel.082-221-5245 Fax.082-223-1444 <http://www.hpam.jp/>

上から：《色絵牡丹大甕》1678～1719年代 広島県立九州陶磁文化館、重要文化財 《色絵牡丹文陶器》17世紀後半 広島県立美術館、《色絵牡丹文梅花皿》1680～1719年代 広島県立九州陶磁文化館 高取康コレクション、広島県立歴史文化財 《色絵唐獅子牡丹文大甕》1678～1698年代 広島県立九州陶磁文化館、《色絵唐獅子文大甕》(部分) 1718～1738年代 広島県立九州陶磁文化館、《色絵唐獅子》17世紀後半 広島県立美術館

100

ワンコイン展覧会  
ONE COIN EXHIBITION







《色絵菊文輪花大皿》(部分)  
1650年代  
佐賀県立九州陶磁文化館



《色絵花卉文輪花鉢》(陶片)  
17世紀後半  
長崎市文化観光部出島復元整備室

《染付草花文調味料入揃物》(部分)  
1670~1700年代  
佐賀県立九州陶磁文化館  
柴田夫妻コレクション



《色絵桜梅文耳付注器》  
1700~1730年代  
佐賀県立九州陶磁文化館



《色絵梅山水簾唐草文角瓶》  
1700~1720年代  
佐賀県立九州陶磁文化館  
柴田夫妻コレクション



Old Imari  
A Story of 400 Years

## 広島で20年ぶりの 古伊万里大規模展覧会

一部撮影OK!お気に入りを見つけてシェア!

今からおよそ400年前に生まれ、その多彩なデザインと技術の高さにより、世界各地の人々を魅了した伊万里焼。なかでも17世紀後半に完成した繊細優美な柿右衛門様式と菊爛豪華な金襴手様式の作品は、ヨーロッパ王侯貴族の間で絶大な人気を博し、宮殿や邸宅に飾られました。本展では、ドイツの名窯マイセンの創始者で、熱狂的な磁器コレクターでもあったザクセン選帝侯アウグスト強王(在位1697-1733)の旧蔵品2点を含む輸出用古伊万里を中心に、草創期から最盛期、さらに近年評価が高まっている幕末明治期までを約135件によりご紹介します。

《色絵楽園唐子文八角皿》  
1670~1690年代  
佐賀県立九州陶磁文化館  
柴田夫妻コレクション



佐賀県重要文化財  
《染付山水水指》  
1610~1630年代  
佐賀県立九州陶磁文化館



《色絵花文大皿》  
1690~1720年代  
佐賀県立九州陶磁文化館  
柴田夫妻コレクション



《色絵亀甲羽鳳凰文大花瓶》(部分)  
1870年~1880年代  
佐賀県立九州陶磁文化館  
南里裕美子氏寄贈



### 関連イベント

◎記念講演会(共催:広島県立美術館友会の会)  
「世界に羽ばたいた古伊万里—江戸から明治へ—」

10月9日(土)13:30~15:00 [開場13:00]  
講師:大橋康二(佐賀県立九州陶磁文化館名誉顧問)  
会場:地階講堂  
※聴講無料、要事前申込(TEL.082-221-6246)

◎美術講座  
「古伊万里の魅力」

11月3日(水・祝)13:30~15:00 [開場13:00]  
講師:岡地智子(当館学芸員)  
会場:地階講堂  
※聴講無料、要事前申込(TEL.082-221-6246)

◎学芸員によるスライドトーク(30分程度)  
10月22日(金)、11月12日(金)、11月19日(金)、12月3日(金)  
各日 11:00~17:00~  
会場:地階講堂  
※聴講無料、要事前申込(TEL.082-221-6246)

◎インスタライブ配信  
当館公式Instagramから  
ギャラリートークを配信。  
フォローしてね!



◎陶器まつり in 広島  
焼き物ファン必見!産地直販ならではの品ぞろえ。  
掘り出し物を見つけよう!  
※詳細は当館ホームページをご覧ください。

◎有田焼 絵付け体験  
有田焼の器に、  
あなたのオリジナルデザインで絵付けをしてみませんか?  
※詳細は当館ホームページをご覧ください。  
※要参加費、要事前申込(TEL.082-221-6246)

◎伊万里焼でティータイム!  
伊万里焼のカップでコーヒー・紅茶をお召し上がりいただけます。  
10月8日(金)~11月7日(日)  
場所:3階ティールーム  
※数量限定

◎お気に入りを見つけてシェア!  
展覧会会場では、一部作品の撮影が可能です。  
※作品保護等のため、撮影時の注意事項をお守りください

### 県美×ひろ美 相互割引

本展覧会中、ひろしま美術館で開催中の特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、当日入館券を100円割引でお求めいただけます。詳しくは同館にお問い合わせください。  
※1枚につき1名様有効 ※その他の割引との併用はできません

御来館の皆さまへ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を行っています。ご理解とご協力をお願いします。

次に該当するお客様は、  
入館をご遠慮ください。  
発熱や、軽度であっても咳、  
のどの痛みなどの症状がある方

ご協力をお願い  
○IEマスク着用 ○手指のアルコール消毒 ○咳エチケット ○会話は控えめにし、特に大声での会話は行わないでください。○人と人の接触を避けるため、できるだけ1mの距離を空けてください。○来館者が多い場合は、入場制限を行う場合がございます。  
開催情報に変更の生じる場合がございます。最新情報は広島県立美術館(電話・HP・SNS)まで。

入館料	一般	1,400円	*前売り・20名以上の団体は当日料金より200円引き *前売券は、広島県立美術館、セブンチケット(セブンコード:090098)、ローソンチケット(Lコード:61713)、チケットぴあ(Pコード:685-715)、ファミリーマート、RCCオンラインチケット、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店、ゆめタウン広島、中国新聞社発行者広報部、中国新聞各販売所(取り寄せ)などで販売しています。*学生券をご購入・ご入場の際は、学生証のご提示をお願いします。*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び職傷者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。*会期中、本展チケットのご提示(半券可)により、100円で観覧園に入園できます。
	高・大学生	1,000円	
	小・中学生	700円	



・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m  
・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線「観音園前」下車約20m  
・ひろしまめいぶる〜ぶ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)  
「県立美術館前」下車約80m

**広島県立美術館**  
Hiroshima Prefectural Art Museum  
〒730-0014 広島市中区上横町2-22  
Tel.082-221-6246 Fax.082-223-1444 <https://www.hpam.jp/>